

八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内（八丈町・青ヶ島村）



タメトモユリ
Tametomoyuri



ストレチア
Strelitzia

【定点把握疾患】 2026年 第37週（9月7日～9月13日）

八丈島

インフルエンザ：18件

手足口病：10件、咽頭結膜熱：2件

青ヶ島

なし

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第36週（8月30日～9月6日）

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は5.46で、先週より増加しています。
- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.20で、増加傾向です。
- ・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は1.84で、増加傾向です。

『エムボックスってどんな病気??』

引用：東京都健康安全研究センター

①どんな病気？

- ・エムボックスはエムボックスウイルスによる感染症です。
- ・発生状況は、世界では2022年5月以降、主に男性間での性的接触を行う男性（Men who have sex with men: MSM）を中心とした国際的な流行が発生し、2023年以降はコンゴ民主共和国を中心としてアフリカ地域での流行が報告されました。
- 都内では2022年に初めて患者が報告され（5件）、2023年には168件の報告がありました。その後2024年は14件と減少しましたが、2025年は17件、2026年は8月上旬時点で95件の報告があり、増加傾向にあります。

②どうやってうつるの？

主に、感染した人や動物の皮膚の病変、体液、血液に触れた場合（性的接触を含む）や、患者と近くで対面し、長時間の飛沫（ひまつ）にさらされた場合、患者が使用したタオルや寝具に触れた場合などに感染します。

③治療法はあるの？

- ・多くの場合、発症から24週間症状が持続し自然軽快するものの、小児あるいは接触の程度、患者の健康状態、合併症などにより重症化することがあります。痛みが強い場合など症状に応じて緩和する治療を行うことがあります。
- ・国内では抗ウイルス薬テコビリマットが薬事承認され、特定の病院において治療体制が整備されています。

④予防法はあるの？

- ・石けんと流水での手洗い等の一般的な感染対策を心がけるとともに、流行地では病原体を保有する動物（げっ歯類、サル等）や、感染者の体液との接触を避けることが大切です。
- ・天然痘のワクチンによって約85%発症予防効果があるとされています（相談は特定の病院に限られます）。

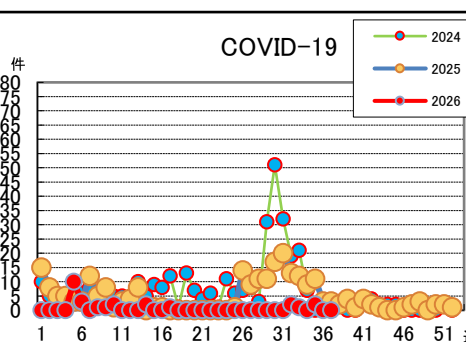
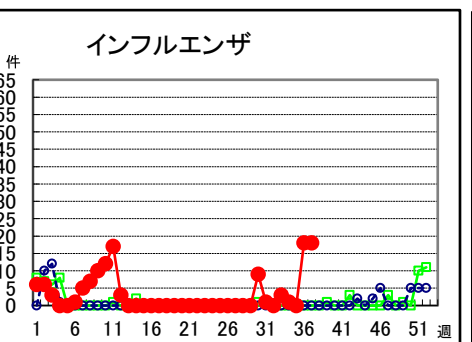
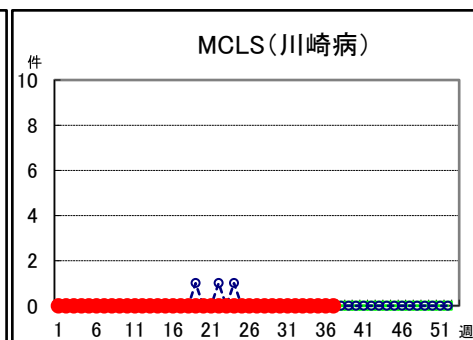
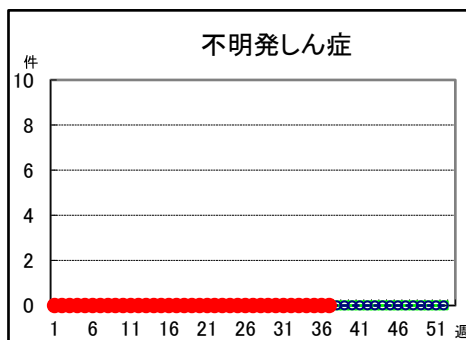
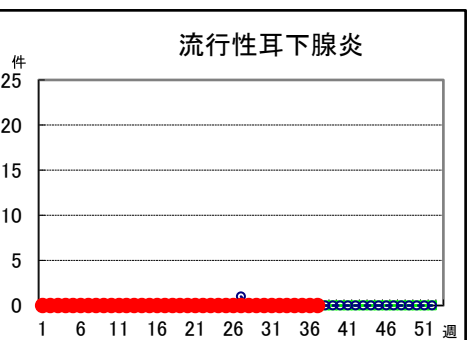
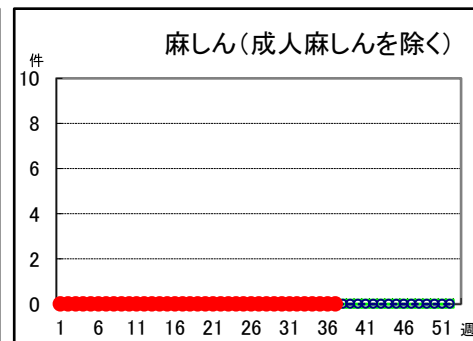
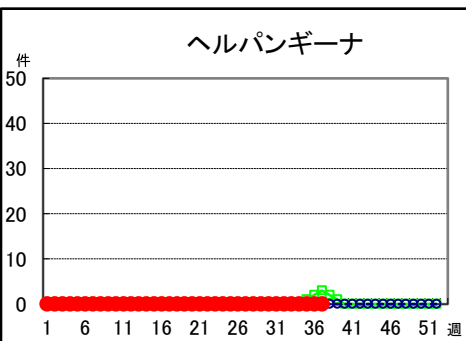
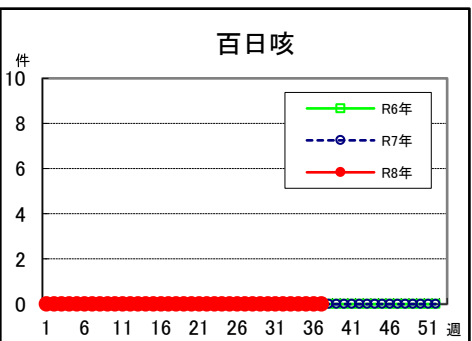
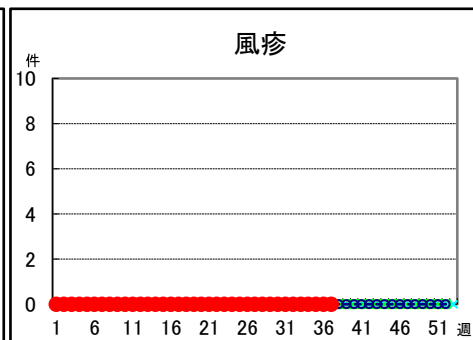
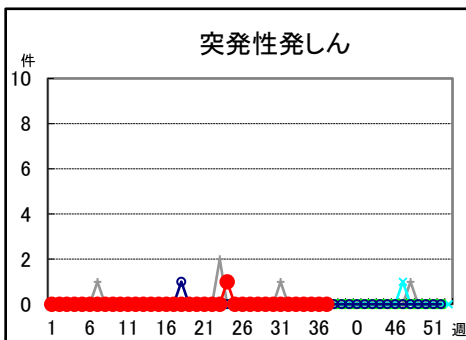
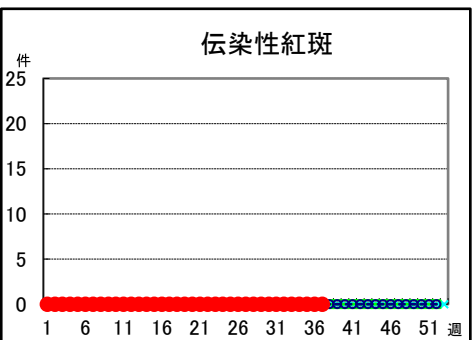
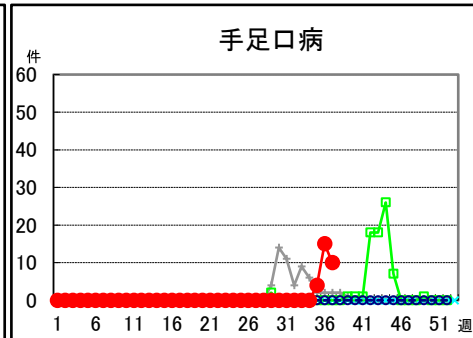
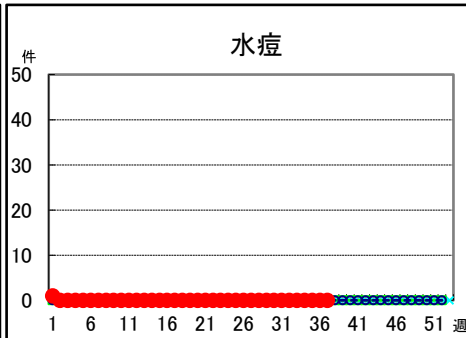
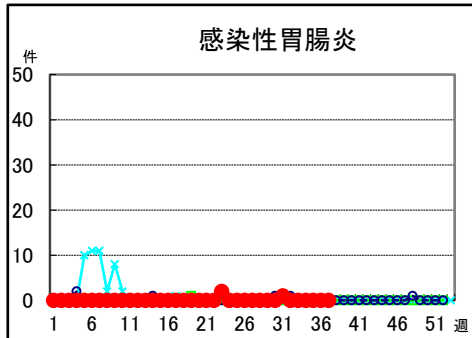
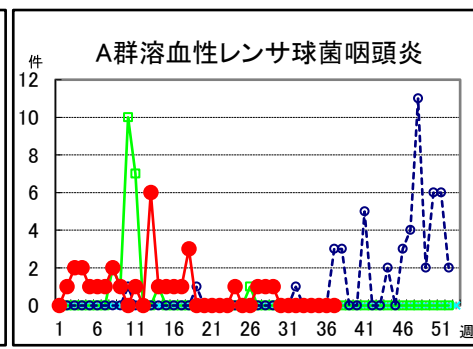
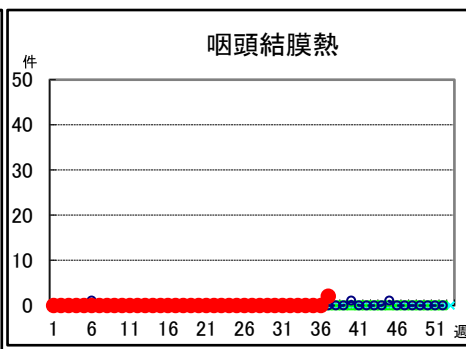
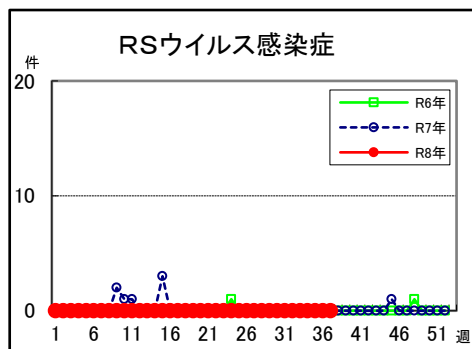
⑤エムボックスを疑う症状があった場合はどうすればいいの？

- ・感染の不安がある方は、住んでいるところの保健所又はエムボックスの相談ができる医療機関にご相談ください。
- ・受診の際には、周りの人にうつさないように、飛沫が飛ばないようにサージカルマスクを着用し、水疱を含む皮膚病変はガーゼなどで覆うなどの対策をした上で受診しましょう。
- ・皮膚病変がある場合は素手で触らないようにしましょう。万一触った場合は手洗いをしましょう。
- ・同居者とのタオル、寝具、衣類の共用は避けましょう。

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

- 島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>
- 東京都（全域）⇒Web版感染症発生動向（東京都感染症情報センター） <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- 全国⇒国立健康危機管理研究機構（感染症情報提供サイト） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>
- 厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生およびまん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所 八丈出張所
電話:04996-2-1291
FAX:04996-2-0632